令和６年度

武蔵野市公の施設のモニタリング評価結果報告書

令和６年７月

武蔵野市

次のとおり、武蔵野市公の施設のモニタリング評価を行ったので報告する。

1　評価対象期間　　令和５年４月１日～令和６年３月 31 日（令和５年度）

2　評価対象施設等

No	対象施設	指定管理者	施設主管課
1	武蔵野市立武蔵野公会堂	公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団	市民活動推進課
2	武蔵野市立武蔵野市民文化会館		
3	武蔵野市立武蔵野芸能劇場		
4	武蔵野市立武蔵野スイングホール		
5	武蔵野市立吉祥寺美術館		
6	武蔵野市立松露庵		
7	武蔵野市立吉祥寺シアター		
8	武蔵野市立かたらいの道市民スペース		
9	武蔵野市立武蔵野商工会館市民会議室（ゼロワンホール）	武蔵野商工会議所	産業振興課
10	武蔵野市立自然の村	公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団	児童青少年課
11	武蔵野市立０１２３吉祥寺	公益財団法人　武蔵野市子ども協会	子ども子育て支援課
12	武蔵野市立０１２３はらっぱ		
13	武蔵野市立高齢者総合センター(社会活動センター)	公益財団法人　武蔵野市福祉公社	高齢者支援課
14	武蔵野市立高齢者総合センターデイサービスセンター		
15	武蔵野市立北町高齢者センター（小規模サービスハウス）		
16	武蔵野市立北町高齢者センターコミュニティケアサロン		
17	武蔵野市桜堤ケアハウス	社会福祉法人　武蔵野	
18	武蔵野市立みどりのこども館		障害者福祉課
19	武蔵野市障害者福祉センター		
20	武蔵野市放課後等デイサービス施設（パレット）		
21	武蔵野市立武蔵野陸上競技場	公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団	生涯学習スポーツ課
22	武蔵野市立武蔵野軟式野球場		
23	武蔵野市立武蔵野庭球場		
24	武蔵野市立武蔵野総合体育館		
25	武蔵野市立緑町スポーツ広場		
26	武蔵野市立武蔵野プール		
27	武蔵野市立武蔵野温水プール		
28	武蔵野市立ひと・まち・情報 創造館　武蔵野プレイス		
29	武蔵野市立吉祥寺図書館		図書館

３　評 価 方 法　　下記資料を基に評価を行った。

なお、令和４年度よりモニタリング評価手順、様式が変更されている。

評価	書類	書式	備考
一次評価	評価シート	様式１	
	評価項目シート	様式２	指定管理者は様式２－１、主管課は様式２－２を使用する。
二次評価	武蔵野市公の施設のモニタリング評価結果	様式５	一次評価で作成した様式１、様式２や利用者満足度（様式４を参照）、利用状況等を根拠に行う。

４　施設ごとの総合評価の判断基準

評価レベル	評価基準
S	期待以上の非常に優れた成果をあげている。
A	期待以上の優れた成果をあげている。
B	期待どおりの適正な運営が行われている。
C	期待する水準に達しておらず、改善が必要である。
D	期待する水準から遠く、相当な改善が必要である。

なお、評価結果にある用語の意味は次のとおりである。

「総合満足度の指数」：利用者アンケート調査結果の総合満足度の「満足」と「おおむね満足」の合計から「不満」と「やや不満」の合計を差し引いた数値

「　利　用　率　」：各施設の利用可能回数（操業数）における利用回数の割合

５　評価委員会委員名簿

委　員	鵜川　正樹	外部有識者（公認会計士）
〃	石川　知穂	外部有識者（中小企業診断士）
〃	小島　一隆	武蔵野市総合政策部行政経営担当部長
〃	一ノ関　秀人	武蔵野市総務部長
〃	樋爪　泰平	武蔵野市財務部長

６　モニタリング評価結果の概要

対象 29 施設に対し、モニタリング評価委員会の意見・助言を踏まえモニタリング評価を実施した結果、以下のとおり、総じて適正かつ良好な管理運営がなされていることが確認された。

＜評価結果一覧表＞

No.	評価対象施設	令和６年度 評価結果	令和５年度 評価結果
1	武蔵野市立武蔵野公会堂	B	B
2	武蔵野市立武蔵野市民文化会館	A	A
3	武蔵野市立武蔵野芸能劇場	B	B
4	武蔵野市立武蔵野スイングホール	B	B
5	武蔵野市立吉祥寺美術館	A	A
6	武蔵野市立松露庵	B	B
7	武蔵野市立吉祥寺シアター	A	A
8	武蔵野市立かたらいの道市民スペース	B	B
9	武蔵野市立武蔵野商工会館市民会議室（ゼロワンホール）	B	B
10	武蔵野市立自然の村	B	B
11	武蔵野市立０１２３吉祥寺	A	A
12	武蔵野市立０１２３はらっぱ	A	A
13	武蔵野市立高齢者総合センター(社会活動センター)	A	A
14	武蔵野市立高齢者総合センターデイサービスセンター	A	A
15	武蔵野市立北町高齢者センター（小規模サービスハウス）	B	B
16	武蔵野市立北町高齢者センターコミュニティケアサロン	S	S
17	武蔵野市桜堤ケアハウス	B	B
18	武蔵野市立みどりのこども館	S	S
19	武蔵野市障害者福祉センター	B	B
20	武蔵野市放課後等デイサービス施設（パレット）	B	A
21	武蔵野市立武蔵野陸上競技場	B	B
22	武蔵野市立武蔵野軟式野球場		
23	武蔵野市立武蔵野庭球場		
24	武蔵野市立武蔵野総合体育館		
25	武蔵野市立緑町スポーツ広場		
26	武蔵野市立武蔵野プール	B	B
27	武蔵野市立武蔵野温水プール		
28	武蔵野市立ひと・まち・情報　創造館　武蔵野プレイス	S	A
29	武蔵野市立吉祥寺図書館	A	A

※網掛け部分は、前年度の評価から変更となった部分を示しています。

武蔵野市公の施設のモニタリング
評価結果（施設別）

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№1　武蔵野市立武蔵野公会堂</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">市民部　市民活動推進課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　75.2／100</td><td>〈主管課〉　68.0／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊　吉祥寺駅に近く、公共交通機関によるアクセスが良いため、多くの方からの問い合わせがある。新規利用の方からの問い合わせには、バリアフリー対応状況等、丁寧な説明を心がけている。
＊　ホール、会議室、和室があり、様々な用途、人数の利用に柔軟に対応できる施設であり、利用内容を丁寧に聞き取り、適切な施設を案内している。
＊　吉祥寺駅周辺帰宅困難者対策訓練への参加など、地域全体の安全性確保への協力を実施している。
＊　駅周辺の防災の拠点として防災備蓄品を保管しており、訓練時や被災地への支援時など備蓄品の運び出しなどがある際は、駐車場の利用調整など協力している。
＊　市の社会実験等の実施にあたり適切に協力した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊　吉祥寺駅至近に立地する強みを生かし、若年層にアプローチするなど、引き続き施設使用率のさらなる向上に努めていただきたい。
＊　老朽化した施設であるため、館内の安全確保、保守点検を引き続き徹底されたい。</td><td>＊　芸術関係のウェブサイトに情報提供するなど広報の充実に努め、若年層に訴求力のある、ゲーム系、アニメーション系、お笑い系等の貸館事業も目立ってきている。また、様々なイベントでの地域との連携などを通じて、ニーズ把握に努めた。新規利用者への適切な舞台技術フォロー等を行っている。
＊　各設備の点検・保守を適切に行い、安全な状態を保持している。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　46.6%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊　総合満足度は「満足」「概ね満足」が６ポイント減少となり、令和５年度の55.1%から大幅に減少した。
＊　「その他」の項目のうち「バリアフリーへの配慮」について、「やや不満」「不満」が昨年度より 11.7 ポイントの増加となった。
＊　全体として、「満足」「概ね満足」が減少し、「ふつう」の評価が増加した。</td></tr>
</table>

施設利用状況

開館日数	309 日			対前年度比較	
施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減
ホール	771	512	66.4%	68.3%	-1.9
第１会議室	891	656	73.6%	68.5%	5.1
第２会議室	882	560	63.5%	58.0%	5.5
第３会議室	655	391	59.7%	51.4%	8.3
第４会議室	843	370	43.9%	41.4%	2.5
第５会議室	893	504	56.4%	56.3%	0.1
第６会議室	909	321	35.3%	35.0%	0.3
和　　室（１）	910	410	45.1%	44.9%	0.2
和　　室（２）	912	428	46.9%	49.4%	-2.5

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	B	B	B

総括 （総合評価の理由）	＊　総合満足度は、バリアフリー対応への評価も影響し、令和５年度 46.6%（令和４年度 55.1%）から大きく減少したが、施設を安全・適切に維持管理している。 ＊　駅前の立地を生かし、安定した利用率を維持しており、文化的活動への利用が増加している点は評価できる。
評価すべき点	＊　施設において老朽化やバリアフリー等の課題がある中で、設備の保守等を適切に行い、安全性の確保に努めており、堅実な管理運営がなされている。 ＊　市主催の吉祥寺パークエリアの一体的なまちづくりに関する社会実験等の実施に協力し、地域との協働を進めた。
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊　吉祥寺駅至近の公共施設として、引き続き地域との連携した事業展開を進めていただきたい。 ＊　老朽化した施設であるため、館内の安全確保、保守点検を引き続き徹底されたい。

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№２　武蔵野市立武蔵野市民文化会館</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">市民部　市民活動推進課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　82.4／100</td><td>〈主管課〉　77.6／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊　国際オルガンコンクールを開催し、「より社会に開かれ、地域に根ざしたコンクールへ」をミッションとして、地域と一体となったプレイベントの開催、市民ボランティアの募集、地域団体等からの助成金、協賛等による協力等により、開催の成功とミッションの実現を図った。
＊　国際オーボエコンクールを事業団の協力事業として実施し、世界レベルの国際コンクールを年度内に２回開催することができた。また、このコンクールを契機として審査委員長が市内の小学校へ出向くアウトリーチ事業が実現し、市内の子どもたちに対し、世界トップレベルの芸術文化体験を提供することができた。
＊　オルガン体験やオルガンスクールを継続し、オルガンの普及啓発と子どもたちの芸術文化の育成を図ることができた。市立小学校へのアウトリーチ事業を実施し、芸術文化への関心を高めることができた。また、子ども茶道教室やキッズ伝統芸能体験など子ども向け体験事業を実施した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊　国際オルガンコンクール開催年として、より発展した事業を実施されたい。</td><td>＊　国際オルガンコンクール開催にあたり、プレイベントの開催、市民ボランティアの参画、地域団体等の助成金・協賛等により、地域と一体となってコンクールを成功させた。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　87.2%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊　総合満足度について昨年度より 4.1 ポイント減少したが、「やや不満」「不満」はいずれも 0%となっており、引き続き非常に高い満足度を得ている。
＊　「主催・共催する文化事業」については、すべての項目で「満足」「概ね満足」が 78%以上と非常に高い評価を得ている。
＊　全体的に「満足」の占める割合が昨年度より上昇しており、高いレベルの満足度を維持している。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>施設利用状況</td><td>
<table>
<tr><td>開館日数</td><td colspan="3">313 日</td><td colspan="2">対前年度比較</td></tr>
<tr><td>施設</td><td>利用可能
回数</td><td>利用
回数</td><td>利用率</td><td>利用率</td><td>増減</td></tr>
<tr><td>大ホール</td><td>757</td><td>605</td><td>79.9%</td><td>76.9%</td><td>3.0</td></tr>
<tr><td>小ホール</td><td>727</td><td>617</td><td>84.9%</td><td>83.0%</td><td>1.9</td></tr>
<tr><td>第１ﾘﾊｰｻﾙ室</td><td>813</td><td>402</td><td>49.4%</td><td>43.5%</td><td>5.9</td></tr>
<tr><td>第２ﾘﾊｰｻﾙ室</td><td>812</td><td>514</td><td>63.3%</td><td>56.7%</td><td>6.6</td></tr>
<tr><td>展示室Ａ</td><td>794</td><td>425</td><td>53.5%</td><td>75.5%</td><td>-22.0</td></tr>
<tr><td>展示室Ｂ</td><td>794</td><td>380</td><td>47.9%</td><td>75.5%</td><td>-27.6</td></tr>
<tr><td>第１会議室</td><td>812</td><td>348</td><td>42.9%</td><td>55.4%</td><td>-12.5</td></tr>
<tr><td>第２会議室</td><td>796</td><td>357</td><td>44.8%</td><td>47.2%</td><td>-2.4</td></tr>
<tr><td>茶室</td><td>804</td><td>241</td><td>30.0%</td><td>35.6%</td><td>-5.6</td></tr>
<tr><td>第１和室</td><td>789</td><td>225</td><td>28.5%</td><td>43.4%</td><td>-14.9</td></tr>
<tr><td>第２和室</td><td>789</td><td>228</td><td>28.9%</td><td>42.7%</td><td>-13.8</td></tr>
<tr><td>第１練習室</td><td>818</td><td>739</td><td>90.3%</td><td>90.0%</td><td>0.3</td></tr>
<tr><td>第２練習室</td><td>806</td><td>746</td><td>92.6%</td><td>89.1%</td><td>3.5</td></tr>
<tr><td>第３練習室</td><td>814</td><td>724</td><td>88.9%</td><td>88.8%</td><td>0.1</td></tr>
</table>
※令和４年度は、展示室全区分及び会議室・茶室・和室の一部を新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場に使用した。
</td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	A	A	A
総括 （総合評価の理由）	＊　総合満足度の指数は令和５年度 87.2%（令和４年度 91.4%）となっており、減少傾向にはあるが、全体として不満の評価が少なく、積極的なアウトリーチなど他施設とも連携して地域の文化活動に貢献した。 ＊　国際的なコンクールの開催を成功させたことに加え、関連して地域住民の参加の機会を多く設けた点を評価できる。		
評価すべき点	＊　自主事業である国際オルガンコンクールにおいて、市民への質の高い芸術文化の提供に留まらず、会場運営や出場者のアテンドを担当する市民ボランティアを募集し、地域住民の積極的な参加による運営を実現するとともに、プレイベントの開催により地域との連携を深めた。 ＊　国際オルガンコンクールに加え、国際オーボエコンクールを事業団の協力事業として実施し、世界レベルの国際コンクールを年度内に２回開催したことに加え、関連事業として市内小学校へのアウトリーチ事業を実施した。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊　市の文化事業の拠点として、引き続き幅広い世代に向けた事業展開を期待したい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№３　武蔵野市立武蔵野芸能劇場</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">市民部　市民活動推進課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　79.2／100</td><td>〈主管課〉　68.0／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊　令和５年 10 月より開館時間が変更（10 時～23 時→9 時～22 時）となったため、ホームページのほか利用者へお知らせを郵送、舞台打合せ時、芸能劇場利用時に案内した。また館内、ガラスケース催し物案内、入口自動ドア前に A1 サイズの事業団ポスターを貼付し、きめ細やかに周知を図った。
＊　小ホールでは、展示会での利用や 100 名（通常時）までの会議を行うことができる。問い合わせ時には相手の必要とすることを丁寧に聞き取って、小ホールが対応可能かどうかを丁寧に回答している。人数や日程により、一体的に運営しているかたらいの道市民スペース会議室の紹介を行っている。
＊　駅ホームから芸能劇場が接近して見えることを活用し、小ホール窓に会議等の活用を呼び掛ける案内ポスターを貼り、施設の PR と利用促進を行っている。
＊　防災、安全安心に対する危機管理体制を適切に行い、さらにその強化を図る取組として、武蔵野警察署生活安全課防犯係の協力を得て、職員への不審者対応と防犯訓練（女性職員の防御実技等も実施）、防犯に関しての講話を行う等充実させ推進している。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊　「職員の対応」の満足度の向上に努められたい。
＊　「情報提供」の満足度を高める工夫をされたい。</td><td>＊　職員によってサービス水準に格差が生じないようマニュアルを作成するなどの工夫がみられ、結果として満足度が向上した。
＊　案内板やチラシの配置の他、ホームページを工夫し利用しやすさに配慮している。時間変更や抽選結果については、手紙や電話で個別連絡し、「情報提供」の満足度を高めるよう努めた。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　79.1％</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊　前年度 75.0％から 4.1 ポイント増加し、全体的に各項目の満足度の上昇が見られる。
＊　「職員の対応」では、すべての項目において昨年度より満足度が上昇しており、「満足」「概ね満足」の割合が 70％を超えている。
＊　「建物・設備・備品等の管理」では、昨年度に引き続き「満足」「おおむね満足」が 80％以上を超えており適正に管理ができている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>施設利用状況</td><td>
<table>
<tr><td>開館日数</td><td colspan="3">309 日</td><td colspan="2">対前年度比較</td></tr>
<tr><td>施設</td><td>利用可能
回数</td><td>利用
回数</td><td>利用率</td><td>利用率</td><td>増減</td></tr>
<tr><td>小劇場</td><td>830</td><td>665</td><td>80.1%</td><td>84.3%</td><td>-4.2</td></tr>
<tr><td>小ホール</td><td>839</td><td>349</td><td>41.6%</td><td>70.2%</td><td>-28.6</td></tr>
</table>
※令和４年度は、小ホールを新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場に使用した。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>評価対象年度</td><td>今回（令和５年度）</td><td>（令和４年度）</td><td>（令和３年度）</td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>B</td><td>B</td><td>B</td></tr>
<tr><td>総括
（総合評価の理由）</td><td colspan="3">＊　総合満足度が令和５年度 79.1%（令和４年度 75.0%）と年々上昇しており、丁寧な接遇や情報提供が実施されているものとして評価できる。
＊　施設の清掃について、高い意識で取り組んでおり、施設全体に対する評価も以前より上昇している。</td></tr>
<tr><td>評価すべき点</td><td colspan="3">＊　職員と受付委託業者との意見交換や丁寧な情報提供を実施すること等によって、「職員の対応」について満足度が大きく向上している。
＊　トイレ、ロビーの開放を行っているが、施設の清潔を保っており、広く施設利用者の利便性に貢献している。</td></tr>
<tr><td>改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項</td><td colspan="3">＊　引き続き積極的な情報提供を実施し、施設利用率の向上につなげていただきたい。</td></tr>
</table>

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№４　武蔵野市立武蔵野スイングホール</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">市民部　市民活動推進課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　79.2／100</td><td>〈主管課〉　69.6／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊　武蔵境駅至近の立地でホール、分割利用可能なレセプションルームと多機能の会議室といった多彩な利用が可能な施設である。ホールは市民利用としては高度な設備があり、客席収納機能を含め音楽を中心としたジャンルを問わない利用が可能であるためプロ演奏家の利用や高度な演劇の利用もある。事業団ではその特性を活かして、落語、乳幼児や親子向け等多様な自主事業を実施している。貸館事業においても幅広い要望があり、多彩な利用形態が可能であることが周知されてきている。
＊　ホール利用空き時間を利用し、自主事業の「私のスタインウェイ時間」を継続し利用率を高めている。
＊　限られた職員配置の中で勤務分担を工夫しながら、多彩な利用に対応した部屋分割、設備の設営を行っている。
＊　全員が同時に揃うことが少なく随時情報を共有することが困難なため、共有システム上に職員連絡ノートを作成し、利用者対応に齟齬が生じない体制を構築している。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊　ホール以外の利用率の向上に努めていただきたい。</td><td>＊　コロナからの回復で、パントリーの貸出しと飲食利用を再開することで、レインボーサロンなどの利用が促進された。また再開により、安心して利用してもらえるよう衛生管理の徹底がなされた。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　90.8%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊　総合満足度は、「やや不満」「不満」が 0%となっており、継続して高い満足度が得られている。
＊　「職員の対応」ではすべての項目で「満足」「概ね満足」が 85%を超えており、高い満足度を得ている。
＊　全体として、「やや不満」「不満」の評価が非常に少なく、高い水準での運営を実現している。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>施設利用状況</td><td>
<table>
<tr><td>開館日数</td><td colspan="3">309 日</td><td colspan="2">対前年度比較</td></tr>
<tr><td>施設</td><td>利用可能
回数</td><td>利用
回数</td><td>利用率</td><td>利用率</td><td>増減</td></tr>
<tr><td>スイングホール</td><td>860</td><td>732</td><td>85.1%</td><td>90.7%</td><td>-5.6</td></tr>
<tr><td>スカイルーム１</td><td>878</td><td>607</td><td>69.1%</td><td>59.8%</td><td>9.3</td></tr>
<tr><td>スカイルーム２</td><td>878</td><td>534</td><td>60.8%</td><td>51.3%</td><td>9.5</td></tr>
<tr><td>スカイルーム３</td><td>878</td><td>521</td><td>59.3%</td><td>60.6%</td><td>-1.3</td></tr>
<tr><td>レインボーサロンA</td><td>863</td><td>517</td><td>59.9%</td><td>51.8%</td><td>13.4</td></tr>
<tr><td>レインボーサロンB</td><td>863</td><td>520</td><td>60.3%</td><td>54.2%</td><td>11.1</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>評価対象年度</td><td>今回（令和５年度）</td><td>（令和４年度）</td><td>（令和３年度）</td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>B</td><td>B</td><td>B</td></tr>
<tr><td>総括
（総合評価の理由）</td><td colspan="3">＊ 総合満足度は引き続き高い水準を維持しており、ホール以外の利用率が上昇している。
＊ 複合施設で管理が難しい中、安定した評価を得ており、限られた人員体制で効率的かつ堅実な管理運営がなされている。</td></tr>
<tr><td>評価すべき点</td><td colspan="3">＊ 「私のスタインウェイ時間」の実施など、利用の空き時間を活用した工夫を行っている。
＊ 施設の特性を生かした自主事業を継続的に実施し、利用率の向上に貢献している。</td></tr>
<tr><td>改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項</td><td colspan="3">＊ パントリーの貸出等の周知も含め、ホール以外の利用率のさらなる向上に努めていただきたい。</td></tr>
</table>

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№５　武蔵野市立吉祥寺美術館</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">市民部　市民活動推進課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　81.6／100</td><td>〈主管課〉　73.6／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ 各企画展はTVや新聞などのメディア取材などで好評を得ており、MXTV「わたしの芸術劇場」では、萩原英雄記念室が紹介され来館者の増加につながった。
＊ また、昨年度に引き続き彫刻ツアーを開催し、市内の公共の場にある作品を実際に洗浄・保護の仕方を学ぶことで将来に向けた保存・管理・活用などについて思索する機会の提案をした。
＊ 企画展では、さかざきちはる展で22,619人、出久根育展で11,295人の来館者があり、非常に好評であった。
＊ ミュージアムショップでは、作品や作家由来のグッズを販売することで、観覧記念となり満足度の向上となるよう工夫したことにより、売り上げ目標400万円に対し、およそ3倍の約1,200万円の売上を記録した。
＊ 武蔵野アール・ブリュット実行委員会では事務局として市民協働に取り組むとともに、プレイベントとして昨年度雨天で中止となった三鷹北口にて道遊びなどのワークショップを実施するなど、PR活動を行い、12月の美術館での体感する展示へとつなげた。
＊ 街中の飲食店に企画展示作家の作品を展示する特別展示やスタンプラリーを行い、街中の賑わい創出事業の一環とした。
＊ 子ども向け「にじ」のワークショップでは、市内の幼稚園・保育園や子育て施設等と連携し、作品制作風景を撮影・編集し、「虹」のコンサート会場での上映を行った。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ アール・ブリュットが変革期を迎えているので、令和４年度の周知活動を活かした事業とし、さらなる地域との協働に取り組んでいただきたい。</td><td>＊ 三鷹駅北口エリアのイベントと連携したワークショップを実施するなど、地域へのPR活動を継続しながら、協働事業の充実を図っている。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　91.7%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ 総合満足度は昨年に引き続き「やや不満」「不満」の評価はなく、高い水準を維持している。
＊ 全体として、昨年度より満足度が若干低下しているが、「職員の対応」の項目では「満足」「概ね満足」が85%を上回っており、引き続き高い満足度を得ている。</td></tr>
</table>

施設利用状況

	令和５年度	令和４年度	前年度比較
開館日数（日）	254	272	−18
入館者総数（人）	42,631	24,084	18,547
１日平均入館者数（人）	168	89	79

開館日数	315 日			対前年度比較	
施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減
企画展示室（市民ギャラリーA）	12	8	66.7%	91.7%	−25.0
企画展示室（市民ギャラリーB）	12	7	58.3%	75.0%	−16.7

※市民ギャラリーA・Bは、各年７、11、３月に企画展示室を、それぞれ６日間を１単位として貸出している（今年度から集計方法を変更）。

開館日数	315 日			対前年度比較	
施設	利用可能回数	利用回数	利用率	利用率	増減
音楽室	985	823	83.6%	85.9%	−2.3

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	A	A	A

総括（総合評価の理由）

＊ 来館者の高い満足度を維持しつつ、地域との連携を意識した事業展開を図っている。

＊ 昨年に引き続き、ミュージアムショップで目標額以上の売り上げを達成している。

評価すべき点

＊ メディア等による企画展の積極的な周知活動により、来館者数を伸ばしている（昨年度比+18,547 人）。

＊ ミュージアムショップでの企画展と連動したグッズ販売により、売り上げ目標の約３倍の 1200 万円を超える売上を達成している。

＊ 三鷹駅北口のアール・ブリュット事業のＰＲ活動や飲食店での企画展作家の作品展示など、地域に密着した活動でまちの賑わい創出へ貢献した。

改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項

＊ 地域との連携した活動をより幅広く展開し、周知につなげていただきたい。

＊ 企画展示室の利用率向上について工夫されたい。

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№６　武蔵野市立松露庵</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">市民部　市民活動推進課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　74.4／100</td><td>〈主管課〉　64.8／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ 利用者アンケートの総合満足度では「満足 83.1%」「概ね満足 16.9%」を合わせて 100%で、高い評価を得ている。
＊ 文化施設のカフェ事業者との提携事業「おもかげ松露庵」（施設の雰囲気を生かし、生前遺影を撮影する事業）を行うことにより、地域団体が多目的で利用できる公共施設としての認知度が上がってきている。施設の雰囲気が撮影スポットとして好評で、利用者たちが SNS でフォローすることにより、さらに認知度が向上している。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ 利用率の更なる向上に努めていただきたい。</td><td>＊ コロナ禍以降、茶道の利用も回復してきた。また、茶道以外の撮影会などのリピーターも着実に定着しつつある。また、提携事業「おもかげ松露庵」の開催も継続し、安定した評価を得ており、その広報を通じ、多様な利用が可能な施設であることをＰＲしている。
＊ マニュアルの周知を徹底し、サービス水準の低下が起こらないよう努めている。また、ノウハウが共有されるよう定期的な実習、引継書による申し送りなどの体制の整備強化を行っている。
＊ 施設の老朽化も深刻的になりつつあるが、利用者の不安とならないように日頃から設備管理にも心掛け、安らぎの空間を提供していく。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　100％</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ 施設の老朽化など困難な状況である中、安定した総合満足度を獲得し続けており、堅実な管理運営がなされている。
＊ 特に「建物・設備・備品等の管理」については「満足」「概ね満足」が 93%以上と非常に高く、利用者にとって快適な施設を提供できている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>施設利用状況</td><td>
<table>
<tr><td>開館日数</td><td colspan="3">309</td><td colspan="2">対前年度比較</td></tr>
<tr><td>施設</td><td>利用可能回数</td><td>利用回数</td><td>利用率</td><td>利用率</td><td>増減</td></tr>
<tr><td>松露庵</td><td>612</td><td>204</td><td>33.3%</td><td>22.0%</td><td>11.3</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>評価対象年度</td><td>今回（令和５年度）</td><td>（令和４年度）</td><td>（令和３年度）</td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>B</td><td>B</td><td>B</td></tr>
<tr><td>総括
（総合評価の理由）</td><td colspan="3">＊ 施設の老朽化など困難な状況である中、令和４年度に続き総合満足度は100 と非常に高い評価を獲得しており、堅実な管理運営がなされた。
＊ 茶道の他、撮影会や提携事業「おもかげ松露庵」も継続して開催し、非常に高い満足度を得ている。</td></tr>
<tr><td>評価すべき点</td><td colspan="3">＊ 主催公演『松露の「茶の湯」』、吉祥寺シアターカフェなおきちとの提携事業『おもかげ松露庵』など、施設の撮影スポットとしての活用や地域コミュニティ形成を意図した事業を実施し好評を得た。
＊ コロナ禍以降、施設の認知度を高める取組みの効果もあり、利用率が向上している。</td></tr>
<tr><td>改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項</td><td colspan="3">＊ 利用率の更なる向上に努めていただきたい。</td></tr>
</table>

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№7　武蔵野市立吉祥寺シアター</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">市民部　市民活動推進課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　79.2／100</td><td>〈主管課〉　75.2／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ 次世代を担う人材の育成、普段劇場に来ることの少ないファミリー層向けの公演、市民や若年層を対象とした参加・交流型事業等を継続的に実施し、長期的な視点で舞台芸術の普及・発展に取り組んでいる。
＊ 公共施設や小学校、公園等でのアウトリーチ上演、中学校との授業連携、図書館や飲食店とのコラボ企画等、市内の様々な施設と協力した事業を継続的に行い、各施設との連携を強めるとともに、地域に開かれた劇場としての認知を高めている。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ キャッシュレス決済やインターネット申し込みなど新たな取組みを開始しているため、利用者への積極的な周知に取り組んでいただきたい。</td><td>＊ 窓口に訪れた利用者に対しても丁寧な声掛けや案内の掲示を行い、広範に周知を図っている。加えて、新たな取り組みは支配人会議等で他館に共有し波及するよう努めている。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　86.8%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ 総合満足度について、質の高い講演の実施等により、昨年度よりポイントが上昇している。
＊ 「建物・設備・備品等の管理」について各項目とも、非常に高い満足度を得ており、高い水準を維持できている。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td colspan="2">
<table>
<tr><td>開館日数</td><td colspan="3">348 日</td><td colspan="2">対前年度比較</td></tr>
<tr><td>施設</td><td>利用可能回数</td><td>利用回数</td><td>利用率</td><td>利用率</td><td>増減</td></tr>
<tr><td>劇場</td><td>920</td><td>918</td><td>99.8</td><td>100.0%</td><td>-0.2</td></tr>
<tr><td>けいこ場</td><td>988</td><td>792</td><td>80.2</td><td>81.9%</td><td>-1.7</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	A	A	A
総括 （総合評価の理由）	＊ 総合満足度の指数は、令和５年度 86.8%（令和４年度 84.1%）と、前年度より上昇しており、高い満足度を維持している。 ＊ 公共施設や小学校、公園等でのアウトリーチ上演、中学校との授業連携、図書館や飲食店とのコラボ企画等、市内の様々な施設と協力した事業を継続的に行い、各施設との連携を強めるとともに、地域に開かれた劇場としての認知を高めている。		
評価すべき点	＊ 劇場での公演と並行してけいこ場ではファミリー層、小中高校生等に向けた参加・交流型事業などを行い、鑑賞機会の提供に留まらない市民への文化発信を継続している。 ＊ X、Instagram 等の SNS による公演情報の発信に継続的に取り組んでおり、動画配信や note 等も活用しつつ新たな試みを積極的に行っている。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊ キャッシュレス決済やインターネット申し込みなどの新たな取り組みも進んでいる。より一層の利用者への積極的な周知に取り組んでいただきたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№８　武蔵野市立かたらいの道市民スペース</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">市民部　市民活動推進課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　68.8／96</td><td>〈主管課〉　64.0／96</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ ホームページ等により、会議以外として絵画、書道、写真、陶芸など各種展示会場として機能が出来る事を地道な広報活動を実施して周知されるように取り組んでいる。
＊ 武蔵野警察署の協力を得て不審者対応と防犯訓練（女性職員の防御実技等も実施）の受講等、職員と利用者の安全確保等安全安心への取り組みを積極的に実施した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ さらなる利用率、施設認知度の向上に向け取り組んでいただきたい。</td><td>＊ 案内表示や、芸能劇場での周知を行うなど、施設認知度の向上に対し工夫がみられる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　61.4%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ 総合満足度について、昨年度より 9.1 ポイント低下している。
＊ 継続した利用者からは一定の満足として支持されるとともに、「建物・設備・備品等の管理」については多くの項目で 70%以上の評価を得ている。
＊ 「職員の対応」「情報の提供面」については、昨年度より満足度が低くなっている。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td colspan="2">
<table>
<tr><td>開館日数</td><td colspan="3">309 日</td><td colspan="2">対前年度比較</td></tr>
<tr><td>施設</td><td>利用可能回数</td><td>利用回数</td><td>利用率</td><td>利用率</td><td>増減</td></tr>
<tr><td>第１会議室</td><td>908</td><td>491</td><td>54.1%</td><td>54.8%</td><td>−0.7</td></tr>
<tr><td>第２会議室</td><td>908</td><td>448</td><td>49.3%</td><td>47.7%</td><td>1.6</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	B	B	B
総括 （総合評価の理由）	＊　総合満足度の指数は令和５年度 61.4%（令和４年度 70.5%）と前年度と比較して低下している。 ＊　前年度モニタリング評価委員会の指摘事項について、適切に対応している点は評価できる。		
評価すべき点	＊　申請方法の拡充により、より多くの利用者が申請できるようにし、利便性の向上を図ったことは高く評価できる。 ＊　区分所有施設であるため、単館施設と比べると、施設認知度の向上が難しいものの、安定した総合満足度を獲得しており、堅実な管理運営がなされている。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊　さらなる利用率、施設認知度の向上に向け取り組んでいただきたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№９　武蔵野市立武蔵野商工会館市民会議室（ゼロワンホール）</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">市民部　産業振興課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">武蔵野商工会議所</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　60.0／88</td><td>〈主管課〉　64.8／88</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊　セミナーや研修会、説明会などの用途で使用される機会が多く、その際、マイク、ＣＤ、ブルーレイディスクプレイヤー、ＰＣモニター等が重宝されており、一度利用される方が、再度利用することが多なっている。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊　手続き方法の多様化が求められるなか、引き続き窓口による申請方法だけではなく、電話や郵送、メール等による対応を検討されたい。

＊　設備などの情報を効果的に発信し、利用者増加につなげる方法を検討されたい。</td><td>＊　電話やメール等での申請受付（仮予約）について検討は行ったが、料金支払が伴わない仮予約を受け付けることによるキャンセル増加や料金支払いに関する確認業務などの負担増が懸念されるほか、予約受付システムを導入するには費用と施設規模のバランスが保てないと考え、導入に至っていない。

＊　利用者に対する情報発信では、施設利用受付時に一斉アナウンスを実施するなど工夫を行った。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　96.4％</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊　総合満足度は「満足」「概ね満足」が昨年度から約７ポイント上昇した。
＊　「職員の対応」の項目では全項目において昨年度より平均点が上昇し、「満足」の回答が増加している。利用者意見（自由記載）にも不満の声はなく、丁寧な対応とのコメントもあった。
＊　「利用者の意見の反映」の項目では全項目で昨年度より平均点が上昇し、「満足」「概ね満足」の回答が増加しており、利用者に意見に対し適切な反映がされている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>施設利用状況</td><td>
<table>
<tr><td>年度</td><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>対前年度比較</td></tr>
<tr><td>利用件数（件）</td><td>311</td><td>294</td><td>17</td></tr>
<tr><td>利用コマ数（コマ）</td><td>466</td><td>481</td><td>−15</td></tr>
<tr><td>利用可能コマ数（コマ）</td><td>927</td><td>909</td><td>18</td></tr>
<tr><td>利用率（％）</td><td>50.3</td><td>52.9</td><td>−2.6 ポイント</td></tr>
<tr><td>使用料（円）</td><td>3,353,300</td><td>2,358,350</td><td>994,950</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>評価対象年度</td><td>今回（令和５年度）</td><td>（令和４年度）</td><td>（令和３年度）</td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>B</td><td>B</td><td>B</td></tr>
<tr><td>総括
（総合評価の理由）</td><td colspan="3">＊ 令和５年度の総合満足度の指数は、96.4%（令和４年度 88.4%）と引き続き高い満足度が得られており、適正な運営が行われた。
＊ 情報発信においては、利用者へのアナウンスを実施することで、アンケート結果からも一定の改善が見られている。</td></tr>
<tr><td>評価すべき点</td><td colspan="3">＊ 突発的な雨漏りや設備不良にも迅速に対応し、利用者への影響を最小限にとどめ、市への情報共有等も適時適切に行っている。
＊ 施設使用料の徴収において、インボイス制度への対応をスムーズかつ柔軟に実施できた。</td></tr>
<tr><td>改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項</td><td colspan="3">＊ 夜間の利用者増がコロナ禍以降、落ち込んでいる状況が続いていることから、利用者増につながる空き枠の周知など、情報提供について、引き続き継続して取り組まれたい。</td></tr>
</table>

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№10　武蔵野市立自然の村</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">子ども家庭部　児童青少年課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　76.0／100</td><td>〈主管課〉　71.2／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ 新型コロナウイルス感染症による規制緩和に伴い、休村することなく開村し、直行バス運行や天体事業の回数や定員を増やすなど各種事業の実施やサービスの向上に努めた。
＊ 相模原のキャンプ場の倒木死亡事故を受けて、キャビン地区内の危険木の選定と伐採を行い、中央棟やキャビン地区のチェックリストを新規に作成し、老朽化した施設の状況把握に努めている。また、現地管理人に向けて熊対策の専門家を招き、講習会を実施する等、施設の特性に合わせた安全管理に努めている。
＊ 自然の村直行バス運行で事業団の文化事業係と協力して、ギターライブのプログラムを実施。事業団合併に伴う新しい連携事業を実施した。
＊ 自然の村に対する総合満足度は 91.5%と昨年より 2.4 ポイント上昇しており、利用者の 9 割超が「満足している」と回答している。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ 「広報・チラシ・ポスター・インターネットなどの情報はわかりやすいか」の「満足」「概ね満足」の合計値は 56.0%だった。ＳＮＳを積極的に活用し、より効果的な情報発信を図っていただきたい。
＊ 令和３年度からの指摘事項であるインターネット予約の導入について、引き続き検討していただきたい。</td><td>＊ YouTube で自然の村の紹介動画を掲載するほか、主催したキャンプ事業の報告を Facebook や Twitter に掲載し、自然の村の魅力を伝える情報発信を行っている。「広報・チラシ・ポスター・インターネットなどの情報はわかりやすいか」の「満足」「概ね満足」の合計値は 69.5%と昨年度より 13.5 ポイント上昇した。
＊ 近隣公共施設のインターネット予約システムの情報収集を行い、課題や今後の方向性について確認した。条例や施行規則の改正も含めて新規システムの構築等の検討を引き続き行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　91.5%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ 総合満足度の指数は令和５年度 91.5%（令和４年度 89.1%、令和３年度 92.0%、令和２年度 95.7%）となっており、減少傾向であった前年度と比較して高い評価を得ている。
＊ 「職員の対応」に対する評価は、全ての項目において「満足」「概ね満足」の合計値が 90%を超えている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>施設利用状況</td><td>○宿泊者数（一般利用者）
<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="3">令和５年度</td><td colspan="2">対前年度</td></tr>
<tr><td>貸出可能延部屋数</td><td>延利用部屋数（利用人数）</td><td>稼働率</td><td>稼働率</td><td>増減</td></tr>
<tr><td>中央棟</td><td>1,215</td><td>456
(1,394)</td><td>37.5%</td><td>45.8%</td><td>-8.3</td></tr>
<tr><td>キャビン棟</td><td>2,836</td><td>611
(2,720)</td><td>21.5%</td><td>9.0%</td><td>12.5</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>評価対象年度</td><td>今回（令和５年度）</td><td>（令和４年度）</td><td>（令和３年度）</td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>B</td><td>B</td><td>B</td></tr>
<tr><td>総括
（総合評価の理由）</td><td colspan="3">＊ 総合的な満足度が、「満足」「概ね満足」を合わせて 93.7%と昨年度より1.9ポイント上昇し、９割以上の利用者から満足を得ていることは、非常に評価できる。
＊ 文化事業団との合併を機に、ギター演奏会を自然の村で行うなど、今後の強みとなる分野を、積極的に取り入れていることも評価できる。</td></tr>
<tr><td>評価すべき点</td><td colspan="3">＊ 文化事業係と協力して音楽鑑賞付きのプログラムを企画するなど、合併の強みを生かした新たな事業を実施している。
＊ 施設の老朽化に対し、新しく施設のチェックリストを作成し、不具合箇所等の状況把握に努めるなど、適切な安全管理を行っている。</td></tr>
<tr><td>改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項</td><td colspan="3">＊ ホームページ等での情報発信をより多くの方に見ていただけるよう、SNSアカウントの分析やInstagramの再開などを検討していただきたい。
＊ 令和３年度からの指摘事項であるインターネット予約の導入について、引き続き前向きに検討していただきたい。</td></tr>
</table>

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№11　武蔵野市立０１２３吉祥寺</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">子ども家庭部　子ども子育て支援課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野市子ども協会</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　71.2／100</td><td>〈主管課〉　70.4／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ ひろば事業の活性化を図るため、スタッフの研修を充実させるとともに、ボランティアの育成・研修を行った。また、地域の学生（小学生～大学生）による活動にも力を入れ、若い世代にも子育てひろばの周知を行うとともに、幅広い世代の地域交流を目指した。
＊ 市内の子育てひろば団体・他施設との情報共有を毎月行うとともに、イベント企画などを通してお互いの施設に出向くなど顔の見える関係を目指し連携する機会を作ることで、地域全体での子育て支援、子育てひろばの向上に努めた。
＊ 健康課や子ども家庭支援センターとの連携を強化するとともに、妊娠期からの切れ目のない支援を図るための事業を継続的に実施した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ 様々な課題を抱える子育て家庭を支援するため、他機関と連携しながら、アウトリーチやこれまで利用につながっていなかった層への取組みの充実に努めていただきたい。</td><td>＊ 健康課と連携し、こうのとり学級や３・４か月健診等で、ひろばに足を運んだことがない方へのアウトリーチ活動を積極的に行った。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　98.0%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ 総合満足度の指数は例年（平成 30 年度～令和２年度 100%、令和３年度～令和４年度 99.0%）と比較するとわずかに低いものの、全ての項目で高い満足度を維持しており、特に「職員の対応」については自由記載からも職員の丁寧な対応や親身な声かけが行われていることによる満足度の高さがうかがえる。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td colspan="2">（単位：人）
<table>
<tr><td>年度</td><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>対前年度比較</td></tr>
<tr><td>来館者総数</td><td>9,338</td><td>10,137</td><td>-799</td></tr>
<tr><td>市民来館者数</td><td>9,275</td><td>10,094</td><td>-819</td></tr>
<tr><td>市外来館者数</td><td>63</td><td>43</td><td>20</td></tr>
<tr><td>１日平均来館者数</td><td>37.7</td><td>41.0</td><td>-3.3</td></tr>
</table>
※R5.11.21～R6.2.27 外壁工事に伴う、庭・駐輪場の使用中止期間あり。</td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	A	A	A
総括 （総合評価の理由）	＊ 総合満足度の指数は 98%と非常に高く、全ての項目で高い満足度を維持している。 ＊ 「職員の対応」に対する評価は、令和２年度から引き続き、全ての項目において「満足」「概ね満足」の合計値が 90%を超えており、アンケートの自由記載からも、スタッフによる丁寧な対応が行われていることが分かる。		
評価すべき点	＊ ひろば事業のさらなる活性化や幅広い世代の地域交流のため、地域ボランティアや学生、高齢者による活動に力を入れている。 ＊ アウトリーチ活動や未利用者へのアプローチ活動を他施設との連携をとおして積極的に行っている。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊ アウトリーチ活動や未利用者へのアプローチ活動の効果を分析し、さらなる活動につなげていただきたい。 ＊ 開館時間の延長については利用者からの要望が多く見られる。適正な開館時間や運営体制について、引き続き市の検討に協力いただきたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№12　武蔵野市立０１２３はらっぱ</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">子ども家庭部　子ども子育て支援課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野市子ども協会</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　72.0／100</td><td>〈主管課〉　68.8／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ ボランティアの活躍の場を広げ、積極的に連絡をとることで、ボランティア活動への意識が高まってきた。さらに、ボランティア研修を開催したことで、既存のボランティアの方々の意識の向上と対利用者への対応のスキルアップに繋げることができた。
＊ 「先輩ママパパと語ろう！」の講座開催をきっかけに、４・５歳児の親同士（先輩ママパパ）の繋がりが強くなった。
＊ 寄附金事業（１Day　むさしのひろばパーティー）の開催会場として、市内の他の拠点との繋がりの充実が図れた。
＊ 健康課との複数の協働事業の充実、子ども家庭支援センターとの定期的な情報共有など、他機関との連携がより活発となった。さらに公益財団法人武蔵野市国際交流協会との共催事業、外国籍をもつ親子への支援など利用者支援事業の充実を図った。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ 様々な課題を抱える子育て家庭を支援するため、他機関と連携しながら、アウトリーチやこれまで利用につながっていなかった層への取組みの充実に努めていただきたい。</td><td>＊ 健康課と連携し、こうのとり学級や３・４か月健診等で、ひろばに足を運んだことがない方へのアウトリーチ活動を積極的に行った。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　99.0%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ 総合満足度の指数は令和５年度 99.0（令和４年度 98.0）であり、非常に高い評価を維持している。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td colspan="2">（単位：人）
<table>
<tr><td>年度</td><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>対前年度比較</td></tr>
<tr><td>来館者総数</td><td>18,950</td><td>18,559</td><td>391</td></tr>
<tr><td>市民来館者数</td><td>18,842</td><td>18,505</td><td>337</td></tr>
<tr><td>市外来館者数</td><td>108</td><td>54</td><td>54</td></tr>
<tr><td>１日平均来館者数</td><td>76.1</td><td>76.1</td><td>－</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	A	A	A
総括 （総合評価の理由）	＊ 総合満足度の指数は令和５年度 99.0%（令和４年度 98.0%）と非常に高く、全ての項目で高い満足度を維持している。 ＊ 他機関との連携や情報共有を適切に実施し、よりよい利用者支援事業の充実を図っている。		
評価すべき点	＊ 地域の連携を強化するため、地域ボランティアの協力を得た活動やボランティア研修に力を入れている。 ＊ アウトリーチ活動や未利用者へのアプローチ活動を他施設と連携して積極的に行っている。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊ 開館時間の延長については利用者からの要望が多く見られる。適正な開館時間や運営体制について、引き続き市の検討に協力いただきたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№13　武蔵野市立高齢者総合センター（社会活動センター）</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">健康福祉部　高齢者支援課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野市福祉公社</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　96.0／96</td><td>〈主管課〉　96.0／96</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ 仲間づくりや社会参加を目的とした初心者向け講座であることを、講座募集、開講時のガイダンス、様々な媒体を活用して利用者および講師、ひいては市民へ広報して民間のカルチャースクールとの差別化を図り、専門性などの追及は行わず、初心者が継続的に通いたいと感じられるよう易しいものとしていることを周知した。５類に移行後も、受講可能人数を可能な限り拡げて多くの方が受講機会を得られるよう配慮した。また、高齢市民のニーズを重視して昨年度好評だったスマホ教室を今年度も継続して開催した。
＊ 利用者の安全を確保するため、様々な感染症対策を実施した受講生、来所者のご協力と対策により、社会活動センター講座内部での感染流行等はなかった。
＊ 幅広い年代の高齢者の利用が増え、低体力や理解力の低下に配慮した対応をしている。地域健康クラブでは、夏季の熱中症予防対策のため、WBGT 値を活用した講座の中止や時間短縮基準により、会場に合わせた安全な講座運営を継続した。お知らせやイベント開催告知などにおいて、分かり易い案内の掲示など実施した。また、在宅介護・地域包括支援センター、住宅改修・福祉用具相談支援センターが併設されていることから、相談窓口が身近にあることを周知した。転倒事故発生時などの緊急対応時に高齢者総合センターで勤務する看護師・ケアマネジャーと共に初期対応に当たるなど、高齢者福祉の専門職が同一施設にいる利点を生かした対応をしている。
＊ 職員の案内及び接遇態度などは高い満足度を得ている。また、施設は清掃が行き届いており清潔感、安全性などにおいても高い満足度を得ている。
＊ 市の介護予防連絡調整会議に参加し、体操講座と地域健康クラブのヘルスケア（運動強度：弱）コースを介護予防の受け皿として活用するとともに、市内で介護予防事業を行っている他機関と情報共有及び連携して、効率的に介護予防に資することに努めた。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ 令和６年度に予定されている施設の大規模改修中の事業見直しに向け、引き続き利用者のニーズ把握に努め、利用者に満足いただける講座内容の充実に繋げていただくとともに、利用者数の拡大に努めていただきたい。</td><td>＊ 社会活動センター講座において、利用者要望の多い内容に関する講座を開催し、需要に応える講座開催を試みた。講座の応募状況に応じて、安全に運営が可能な人数の範囲内で定員を拡大し、より多くの方の受講機会を設けた。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td>〈利用者アンケートの総合満足度〉　84.9%</td></tr>
<tr><td>＊ 利用者アンケートの結果、「満足」が 47.5%、「概ね満足」が 38.4%であり、総合満足度も前年度の水準（令和４年度 80.4%）に引き続き高い満足度を得ている。また令和４年度に比べ、18 項目において満足度が増加している。
＊ 講座の開催頻度には一定の不満が見られる。ただしこれは、感染症対策をしながら講座運営するために実施した受講時間や受講者定員、一人が受けられる講座数の減、隔週開催等が５類に移行した今年度も緩和されているが制限は継続していること、そして次年度大規模改修により講座休止となった点が大きく影響していると思われる。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td>（人）
<table>
<tr><td></td><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>対前年度比</td></tr>
<tr><td>年間講座受講者数</td><td>16</td><td>16</td><td>－</td></tr>
<tr><td>半年・特別短期講座受講者数</td><td>（上半期）825
（下半期）889</td><td>（上半期）660
（下半期）719</td><td>（上半期）165
（下半期）170</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	A	A	A
総括 （総合評価の理由）	＊ 独自のアンケートの実施や意見箱の設置により、利用者のニーズの把握に努め、利用者アンケートの総合満足度において、「満足」「概ね満足」の割合が８割を超え、高い満足度を維持している。 ＊ 施設の利用状況も前年度に比べ増加しており、利用者のニーズに的確に応えている。		
評価すべき点	＊ 公設の社会活動センターとして、民間のカルチャーセンターと差別化を図りながら高齢者の社会参加や仲間づくりにつなげている。 ＊ 感染症対策として利用者の制限が続く中、受講機会の確保について工夫し、半年・特別短期講座受講者数を大幅に伸ばしている点は評価できる。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊ これまでに収集した利用者のニーズを踏まえ、施設の大規模改修中の事業見直しにおいては、より利用者に満足いただける講座内容の充実に繋げていただきたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№14　武蔵野市立高齢者総合センターデイサービスセンター</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">健康福祉部　高齢者支援課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野市福祉公社</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　98.4／100</td><td>〈主管課〉　98.4／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊　どのような相談にも断らず対応し、セーフティーネット機能の役割を果たした。認知症がある聾唖の利用者等、導入に細かい配慮やケアが必要なケースに対して、多職種連携を持ち丁寧に介入し、適切に関係機関と連携を持つことで、在宅療養を安定させた。
＊　収益向上への取り組みを行い、稼働率を回復した。
＊　ボランティア活動や地域交流の場の再開をおこなった。また、利用者家族をイベントに招待し、家族同士が会話できる環境を準備し家族介護支援を行った。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊　利用者等との信頼関係の構築にあたっては関係機関と適切に連携を行い、プログラムの内容の充実やニーズへの対応など、稼働率の改善に繋がる取組みに努めていただきたい
＊　次年度は対面でのボランティア活動や利用者の交流が再開できるよう検討いただきたい。</td><td>＊　男性の利用者のニーズに対応し、囲碁、麻雀、将棋のプログラムを開始した。また、陶芸プログラムの再開、手話の会・カーレット体験等様々なプログラムを考え実施した。
＊　ボランティア活動を再開し、新規ボランティアの受け入れを再開した。軒下フェスタでの勧誘では３名のボランティアが登録した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　79.1%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊　総合満足度における満足・概ね満足の回答がそれぞれ 62.5%、20.8%であり、不満が 4.2%となっており、昨年度に比べ下がっている。
＊　個別のアンケートについては全体的に高い評価を受けているが、バリアフリーへの配慮、施設の広さ・設置場所に「やや不満」が見受けられる。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td colspan="2">
<table>
<tr><td></td><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>対前年度比</td></tr>
<tr><td>実施日数（日）</td><td>309</td><td>304</td><td>5</td></tr>
<tr><td>利用延人数（人）</td><td>7,994</td><td>7,411</td><td>583</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	A	A	S
総括 （総合評価の理由）	＊ アンケート満足度は昨年度に比べ下がったものの、期待通りの水準を維持している。 ＊ 施設の利用状況は例年と同様の水準で安定しており、概ね期待通りである。 ＊ 指摘事項については、プログラムの検討、ボランティア活動の再開等、概ね改善されている。		
評価すべき点	＊ 医療ニーズや要介護度の高い民間事業者では受け入れ困難な利用者を積極的に受け入れ、公設のデイサービスとしての役割を果たしている点は、高く評価できる。 ＊ 収益向上の取組みを積極的に行い稼働率の向上（76%から 84%）に努めている。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊ 引き続き公設のデイサービスとしての役割を果たしつつ、大規模改修に伴う仮設施設での運営について、利用者への影響を最小限にするよう努めていただきたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№15　武蔵野市立北町高齢者センター（小規模サービスハウス）</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">健康福祉部　高齢者支援課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野市福祉公社</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　72.8／76</td><td>〈主管課〉　72.8／76</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ 利用者退所の際には、市、在宅介護・地域包括支援センター職員、ボランティアと連携し、利用者だけでは難しいごみの処理や関係者等への連絡等、積極的に支援を行った。
＊ 利用者が快適、安全に生活できるよう朝晩顔を合わせて話ができるよう留意した。
＊ 日常的な相談についても、生活の困りごとや悩み事に対して話を伺い出来る限り対応した。
＊ 施設管理については、引続きセキュリティ対応、保守、管理等適切に対応している。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ 管理人が不在であり、かつ他の居住者がいない状況下で居住者が孤立することがないよう努めていただきたい。</td><td>＊ コミュニティケアサロンの敬老会やはなみずき祭りなど主な行事の際には、参加していただき、居住者の活動を充実させた。
＊ 朝晩の部屋を訪ねての声かけの他、昼食時など、会話の機会を多く設けた。
＊ センターの休館日も、夕方に電話をし、居住者の生活状況について確認した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　―</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊アンケート実施前に最後の施設利用者が退所されたため未実施。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	B	B	B
総括 （総合評価の理由）	＊　最後の１名の利用者が退所され、新規募集は行っていない。 ＊　利用者に対し適切に対応し、施設管理においても適切に管理をおこなっている。 ＊　前年度の指摘事項に対して適切に対応された。		
評価すべき点	＊　職員が居住者に毎日声がけを行い、日曜や祝日は電話をかけ安否確認を行っている。また、利用者から、体調不良などの相談があった場合には、適切な対応と速やかに医療相談が出来るよう支援している。 ＊　居住者の住み替えの際には、希望を叶えられるよう身近な相談役として居住者へ支援を行うとともに、市や関係機関と連携し、スムーズに次の居所へ移ることができるよう尽力した。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊　最後の利用者が退所され、新たに募集も行わないため、特になし。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№16　武蔵野市立北町高齢者センターコミュニティケアサロン</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">健康福祉部　高齢者支援課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野市福祉公社</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　90.4／100</td><td>〈主管課〉　90.4／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ デイサービスでは、利用者のニーズ、希望に合わせ新しいプログラムの実施や、短時間利用など、柔軟に対応した。また、今年度も７割以上の利用者が個別機能訓練を実施し、心身状態の維持・改善に努めている。更に、健全な運営に向けて、送迎便の見直し、営業の拡充、職員シフトの見直しなど積極的に取り組んだ。ボランティアセンターに広告を出し、新しいボランティアの獲得にも力を入れた。今後も、一層、デイサービスとみずきっことの連携を深め、地域のボランティアとの繋がりも大切にしながら事業を継続していきたい。また、市民に求められる公的施設としての役割を認識し、多世代交流やボランティアの活躍等の強みを生かした運営に取り組んでいきたい。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ 高齢者の健康増進と利用者満足度向上のため、専門職と連携しながら個別 機能訓練を更に充実させ稼働率、新規利用者増に繋げていただきたい。

＊ 地域開放イベント等の再開に向け開催方法を検討されたい。</td><td>＊ 令和５年度より、職員に作業療法士が加わったことから、更に個々の状況に合わせた個別機能訓練を実施できるようになった。ケアマネジャーからも新規の個別機能訓練希望の相談を頻繁に受けるようになっている。令和５年 11 月より定員数を 25 名からコロナ禍前の 30 人に変更し、収支改善に取り組んでいる。

＊ 令和５年 10 月に地域に開放したはなみずき祭りを開催することが出来た。ボランティア、地域の大学生、みずきっこの利用者の他、地域住民の方も多数参加された。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度＞
94.1%（デイサービス）、　98%（子育てひろば）</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ デイサービス、子育てひろばとも不満回答がなく、それぞれ総合満足度は非常に高い水準を保っている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>施設利用状況</td><td>○デイサービス
<table>
<tr><td></td><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>対前年度比較</td></tr>
<tr><td>実施日数（日）</td><td>293</td><td>300</td><td>−7</td></tr>
<tr><td>利用延人数（人）</td><td>5,362</td><td>5,032</td><td>330</td></tr>
</table>
○子育てひろば事業「みずきっこ」
<table>
<tr><td></td><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>対前年度比較</td></tr>
<tr><td>実施日数（日）</td><td>243</td><td>244</td><td>−1</td></tr>
<tr><td>延利用人数（人）</td><td>4,826</td><td>4,422</td><td>404</td></tr>
<tr><td>行事実施回数（回）</td><td>252</td><td>133</td><td>119</td></tr>
<tr><td>参加延人数（人）</td><td>2,342</td><td>2,078</td><td>264</td></tr>
</table>
※延利用人数、参加人数ともオンラインと開館日の合計</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>評価対象年度</td><td>今回（令和５年度）</td><td>（令和４年度）</td><td>（令和３年度）</td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>S</td><td>S</td><td>S</td></tr>
<tr><td>総括
（総合評価の理由）</td><td colspan="3">＊ アンケートの満足度は非常に高い水準を保っている。
＊ 施設利用状況は、デイサービスは例年通り、子育てひろば事業は行事開催回数が大幅に増えたことに伴い延利用人数も増加しており、概ね期待通りである。
＊ デイサービスと子育てひろば事業の連携、多世代交流やボランティアの活躍等、公的施設としての役割を果たしている。
＊ 指摘事項への改善については、稼働率、新規利用者の増につなげるため、専門職と連携をはかっており、適切な活動が認められる。</td></tr>
<tr><td>評価すべき点</td><td colspan="3">＊ 介護報酬の増収を図るため、積極的に個別機能訓練を実施し、前年度以上の新規利用者があった。結果として十分な介護報酬の獲得には至らなかったが、利用者の心身状態の維持・改善に貢献した。
＊ 新規ボランティアの獲得にも力を入れながら、デイサービスと子育てひろば事業との連携を深めている。</td></tr>
<tr><td>改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項</td><td colspan="3">＊ 高齢者の健康増進と利用者満足度向上のため、専門職と連携しながら個別機能訓練を充実させ稼働率、新規利用者増に繋げているが、引き続き収支改善に努めていただきたい。</td></tr>
</table>

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№17　武蔵野市桜堤ケアハウス</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">健康福祉部　高齢者支援課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">社会福祉法人武蔵野</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　88.8／100</td><td>〈主管課〉　89.6／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ 関係機関とのチームアプローチにより、複雑化する支援内容に対応した。
＊ 感染症対策を継続しながら、地域交流や行事、館内イベントなどを再開した。
＊ 入居者の生活必需品購入支援として、近隣個人商店の販売会を月１回開催した。
＊ フレイル予防対策としての傾聴ボランティアを継続した。
＊ 地域高齢者向けの持ち帰り弁当「桜堤スマイル弁当」を本格導入した。
＊ 館内で季節を感じられるようなイベントや飾りつけ等創意工夫に努めた。
＊ 本来の相談員業務を超えた対応について、施設全体で協議し対応した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ 入居者の状態に配慮しながら、地域交流、施設内イベント等の充実に取り組まれたい。
＊ 今回のコロナ禍の経験を振り返り、感染症や災害の想定と対応方針、マニュアルの見直しなど、有事への備えを充実されたい。
＊ 指定管理者、主管課による一次評価が具体的な事実に基づいて行われている。ただし、高評価の要素について、期待水準を上回った部分をより明確に特定する必要がある。その前提となる期待水準の擦り合わせを丁寧に行われたい。</td><td>＊ 感染防止対策や参加者の偏りへの配慮等を行いながら館内でできる取組みや地域交流、イベントなどを再開し、入居者の生き甲斐醸成に努めた。
＊ 作成したＢＣＰのブラッシュアップとともに、非常訓練や職員全体の研修などを実施し、有事に備えた情報共有を行った。
＊ モニタリングの評価基準について職員間での共通理解に努めた。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　72.9%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ 総合満足度が大幅に回復した令和４年度とほぼ同率を維持している。
＊ 新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴い、感染防止対策を講じつつ、利用者の要望も踏まえながら地域交流や各種イベントを再開したことで、利用者から評価を受けている。</td></tr>
</table>

施設利用状況	

年齢別入居者数

年齢	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
令和５年度	0	2	1	2	2	6	9	1	1	24
令和４年度	0	2	1	1	3	5	8	2	1	23

平均年齢

区　　分	男	女	全体
平均年齢（才）	82.50	88.79	86.17

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	B	B	B
総括 （総合評価の理由）	＊　総合満足度は昨年同様、高い水準を維持しており、特に「職員の対応」「入居者への対応」への評価が高い点を評価する。 ＊　食事や行事など入居者の意見を反映し、満足度の高い内容となっている。		
評価すべき点	＊　新型コロナウイルスの５類移行後、適切な感染防止対策を講じながら、地域交流や各種イベントの再開や持ち帰り弁当の本格導入など、館内交流に限らず、地域とのつながりを醸成できている。 ＊　集団生活上の悩み事や問い合わせなどに対する返答や必要な情報提供について、入居者の状態に合わせて細目に応対し、入居者の精神的な安定が図れるよう努めている。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊　入居者の状態像の変化に伴う対応や不調等緊急時の対応について、対応内容の想定やマニュアルの見直しを行い、改善を図られたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№18　武蔵野市立みどりのこども館</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">健康福祉部　障害者福祉課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">社会福祉法人武蔵野</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　76.8／100</td><td>〈主管課〉　80.0／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊　地域との連携強化：直接利用者が交流するだけでなく、間接的に利用者への支援につながる他団体等との連携に取り組んだ。
＊　西部地区の利便性向上：ハビットサテライトでの来所相談件数が継続して増加。利用者からの要望に応じて対応している。
＊　利用者の声に応じた改善：アプリ等の活用、部屋の使用の効率化などによる利便性が高まる取り組みを行った。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊　新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが５類へ移行したことに伴い、利用者アンケートでも求められている保護者同士の交流や子ども同士の交流など、様々な交流機会の提供について検討していただきたい。</td><td>＊　ぐるりんの開所時間をコロナ前に戻し利用者が増えている。ウィズ・ハビットでは保護者交流の機会提供を保護者会の開催に合わせて設定した。ウィズ利用児と保育園児との交流は、複数回設定していたが、双方で感染症の流行と重なり１回のみの実施となった。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　98.9%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊　総合満足度の指数は 98.9%（令和４年度 93.6%）と前年度より 5.3 ポイント上がっており、やや不満と不満の回答がなく非常に高い評価を得られている。</td></tr>
</table>

施設利用状況

○地域療育相談室ハビット　（件数）

内容		令和５年度	令和４年度	対前年度比
療育相談	新規相談	359 （うちサテライト５件）	371 （うちサテライト 14 件）	−12 （うちサテライト−9 件）
	受理面接 （初回相談）	222	202	20
	継続相談	3,663 （うちサテライト 886 件）	3,311 （うちサテライト 575 件）	352 （うちサテライト 311 件）
施設訪問	保育園・幼稚園	95	99	+4
	その他（学校等）	131	169	−38
発達健診	発達健診	184（15 回）	191（15 回）	−7（−回）
医療相談	医療相談	34（19 回）	28（18 回）	6（1 回）
計画相談	計画相談	25	18	7
	モニタリング	822 （うちサテライト 808 件）	964 （うちサテライト 920 件）	−142 （うちサテライト −112 件）

○こども発達支援室ウィズ　年齢別利用児数　（人）

	３歳	４歳	５歳	６歳	合計	平均利用者数
令和５年度	9	8	4	1	22	15.2 人/日
令和４年度	5	3	14	0	22	15.5 人/日
対前年度比	4	5	−10	1	−	−0.3 人/日

○おもちゃのぐるりん　年齢別利用児数　（人）

	令和５年度	令和４年度	対前年度比較
０歳	927	665	262
１歳	1311	845	466
２歳	845	541	304
３歳	690	410	280
４歳	543	279	264
５歳	497	294	203
６歳	223	125	98
その他	113	58	55
合計	5,149	3,217	1932

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	S	S	S
総括 （総合評価の理由）	＊　総合満足度は 98.9%と令和４年度の 93.6%を上回る非常に高い評価を得ている。 ＊　バスアプリの導入や要望の多かった保護者交流の実施など、利用者のニーズへ即応した取組みを進めている。		
評価すべき点	＊　バスアプリの導入や部屋の使用の効率化など、利用者の要望に応じた改善を行い、利用者の利便性の向上に努めている。 ＊　運営時間をコロナ禍前に戻す、利用者アンケートでの要望のあった保護者同士の交流や子ども同士の交流を行うなど、新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴う対応が適切に行われている。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊　支援施設間で連続性のある支援を実施するための館内および他機関との連携や引継ぎ機会の設定・実施を検討されたい。 ＊　療育ニーズの高まりに対応するため、より効率的な運営や方策を市と検討されたい。 ＊　個人情報の取扱いについては十分留意されたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№19　武蔵野市障害者福祉センター</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">健康福祉部　障害者福祉課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">社会福祉法人武蔵野</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　76.8／100</td><td>〈主管課〉　78.4／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊　事業の認知度が増し、専門相談の相談件数が軒並み増加した。
＊　自立訓練(機能訓練)の認知度が上がり、利用希望者が増加するとともに、振替利用や利用頻度の増加により、収益が向上した。
＊　新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行したのを受け、施設の利用制限や講習会の種目の見直しなど、法人全体の方針に基づき緩和を行った。
＊　感染症の予防のため送迎前や入館時の検温など安全管理に関する体制を継続して確保した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊　施設の改築にあたってはインターネット環境やトイレの整備などの課題への解決に向けて、市との連携を強化していただきたい。</td><td>＊　改築の基本設計にあたり、年度開始当初は外部からの情報提供のみであったが、年度途中(11 月)からは職員が工程会議に直接参画し、利用される市民のニーズや管理を行う側の課題について意見を述べている。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　64.3%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊　総合満足度の指数は 64.3%（令和４年度 72.4%）と前年度より 8.1 ポイント下がったものの、「やや不満」「不満」の評価の割合は少なく、引き続き一定の評価を得ている。
＊　職員の対応については引き続き高い評価を得ているが、改築を目前に控えている状況もあり、建物や設備、備品に対する満足度は他の項目と比べると依然低い状況にある。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td colspan="2">〇デイサービス
<table>
<tr><td>年度</td><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>前年度比較</td></tr>
<tr><td>延べ人数（人）</td><td>1,235</td><td>1,149</td><td>86</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	B	B	B
総括 （総合評価の理由）	＊ 総合満足度は 64.3%と昨年度より低下はしているが、「職員の対応」の項目については高い満足度を維持している。 ＊ 法内事業である自立訓練（機能訓練）について、利用者の増加及び収益の向上が図られたことは評価できる。		
評価すべき点	＊ 法内事業について、振替利用や利用頻度の増加等、利用者増につながる取組みを進め、収益性が改善された。 ＊ 新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴い、法人全体の方針に基づき、各種緩和を行った一方で、感染症予防のための検温や清掃委託業者による全館消毒など、安全管理体制の確保を継続した。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊ 施設の改築にかかる実施設計について、引き続き市との連携を強化していただきたい。 ＊ 報酬改定の影響について精査をしつつ、事業の収益性をさらに向上させる工夫を図られたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№20　武蔵野市放課後等デイサービス施設（パレット）</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">健康福祉部　障害者福祉課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">社会福祉法人武蔵野</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　68.0／96</td><td>〈主管課〉　73.6／96</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊　利用者の受け入れを積極的に進め、利用者数の増加、稼働率の上昇につながった。医療的ケア児を含めて多様な状態像の利用者に対して安全な活動を提供しつつ、保護者が就労継続できるよう学校のスケジュールに合わせた柔軟な受け入れを実施し、利用者からの満足度は高い。
＊　同法人内の児童領域事業（ハビットサテライト・ウィズ）と相互支援できる体制づくりを進め、安定的に安全な支援が効率的に提供できるよう法人内連携を実施している。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊　保護者のニーズを把握しながら、保護者同士の交流の場を創出できるよう検討していただきたい。</td><td>＊　職員確保が難しい中で利用希望者を可能な限り受け入れることを優先したため、実施に至らず検討するに留まった。今回のアンケートで初めて保護者から具体的な要望として出たことも受けて、実施に向けて準備を進めたい。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　85.7%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊　総合満足度の指数は 85.7%（昨年度 100%）と昨年度から 14.3 ポイント下がっているものの、「やや不満」「不満」の評価はなく依然として高い評価を維持している。
＊　「職員の対応」「情報の提供」「安全管理体制」については、すべての項目で「満足」または「概ね満足」となっており、非常に高い評価を得ている。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td colspan="2">
<table>
<tr><td>年度</td><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>前年度比較</td></tr>
<tr><td>利用延人数
（計画利用延人数）</td><td>1,440 人
（1,829 人）</td><td>1,017 人
（1,199 人）</td><td>423 人
（630 人）</td></tr>
<tr><td>出席率</td><td>78.7%</td><td>84.8%</td><td>-6.1</td></tr>
<tr><td>事業日数</td><td>243 日</td><td>242 日</td><td>－</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	B	A	B
総括 （総合評価の理由）	＊ 総合満足度は 85.7%と昨年度の 100%から下がってはいるものの、引き続き高い評価を受けており、特に「職員の対応」「情報の提供」「安全管理体制」の項目では非常に高い評価を受けている。 ＊ 保護者が就労に対応した利用児の受け入れなど柔軟な対応を進めるとともに、利用者の増加により収益も改善が図られた。		
評価すべき点	＊ 民間事業者での対応が困難な医療的ケア児、医療的な配慮が必要な多様な状態像の利用者の受け入れに適切に対応したほか、保護者が就労継続できるよう、平日の学校休校日や短縮授業など他の放課後等デイサービスが対応できない時間帯でも利用児の受け入れを行うなど、柔軟なサービス対応を行った。 ＊ 利用者の受け入れを積極的に進めることで利用者数の増加及び稼働率の向上が図られ、収益性が大きく改善した。 ＊ みどりのこども館、ハビットサテライト等同法人内での連携を進め、より効率的な運営を行うことで安定的に安全な支援を実現している。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊ 利用者のニーズを把握しながら、地域交流や保護者同士の交流の取組みを実施されたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№21～25 武蔵野市立武蔵野陸上競技場、武蔵野市立武蔵野軟式野球場、武蔵野市立武蔵野庭球場、武蔵野市立武蔵野総合体育館、武蔵野市立緑町スポーツ広場</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">教育部　生涯学習スポーツ課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　80.8／100</td><td>〈主管課〉　80.8／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ 東京 2020 大会等の武蔵野市のレガシーを生かした応援・観戦するスポーツ、多様なスポーツの楽しみ方の創出として、Sports for All ラグビーを開催した。元日本代表ゲストを招待し、幅広い年代の方が参加できる様々な種類のラグビー体験会と実業団の試合を間近で観戦できるイベントを行い、これまで様々な種目で行ってきた Sports for All の来場者数として過去最高となった。
＊ 新たなスポーツとの出会いの創出として、日本選手権 2021 年チャンピオンを講師に招いてジュニアパルクール教室を実施した。
＊ 障がい者がスポーツに親しめる機会の創出として、武蔵野総合体育館まで足を運ぶことが困難な西地区の障がい者の方々へ向け、好評の声が多い「障がい者のためのスポーツ広場」の出張教室を新たに開設した。
＊ 11 月に事業団が主催する芸術文化・スポーツ・生涯学習の教室やイベント情報を集約した、新たな事業団広報紙「Musashino Do!」を刊行し、様々な活動の機会や場をより多くの方に周知するため、市内全戸配布した。
＊ 各施設が老朽化する中、保守・点検等による適切な管理運営のもと、施設・設備の長寿命化を図り、安全で快適な環境を提供している。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ 各種点検等を実施し、不具合箇所を把握するとともに、適宜修繕・保全に取り組み、利用者が安心して使用できる施設を維持していただきたい。</td><td>＊ 月次での施設総合点検や各設備製造元などによる定期点検により不良個所の把握に努め、検出された不具合を解消すべく修繕・保全の対応を行った。野球場周辺の配管排泥工事によるベンチ内水没の解消や劣化したベースポイントの更新、陸上競技場は散水栓の補修と第三種公認を満たすための改修工事にあわせて、経年劣化したトラックのウレタンや各レーンのラインを更新、庭球場と緑町スポーツ広場の人工芝は点検整備休場期間に修繕を実施するなど、経年劣化する設備へ対応した。</td></tr>
<tr><td>＊ 市のスポーツ施設の拠点として地域と連携した取組みについて検討いただきたい。</td><td>＊ 亜細亜大学、成蹊大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学の学生ボランティア協力のもと、アクアスロン大会やロードレースを実施。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td></td><td>日本女子体育大学のインターンシップや近隣の小中学校の職場体験を受け入れスポーツ施設の管理運営業務の研修を実施。小学校、中学校、コミセン、吉祥寺の商業施設を会場とした様々な出張教室を開催し、市民がスポーツに親しむ場の選択肢を増やした。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉
総合体育館：84.1%、陸上競技場：82.5%、軟式野球場：74.5%
庭球場：74.8%、スポーツ広場：81.0%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ 総合満足度は各施設において引き続き高い評価を得ている。庭球場については抽選倍率の高さから不満の評価もあるが、高い稼働率を維持している。
＊ 特に「職員の対応」については満足度が非常に高い。
＊ 利用者の要望や意見を受け付ける環境を整備し、館内へ生理用品自動販売機の導入や利用の実態に合わせたメインアリーナ床材更新など、利用者のニーズに応える対応を行ったことが高い満足度の要因と考えられる。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td colspan="2">
<table>
<tr><td rowspan="2">施設名</td><td colspan="2">利用者数（人）</td><td rowspan="2">増減数</td><td rowspan="2">増減率</td></tr>
<tr><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td></tr>
<tr><td>総合体育館</td><td>250,180</td><td>227,772</td><td>22,408</td><td>9.8%</td></tr>
<tr><td>陸上競技場</td><td>34,347</td><td>57,259</td><td>△22,912</td><td>△40.0%</td></tr>
<tr><td>軟式野球場</td><td>14,410</td><td>19,080</td><td>△4,670</td><td>△24.5%</td></tr>
<tr><td>庭球場</td><td>56,924</td><td>55,783</td><td>1,141</td><td>2.0%</td></tr>
<tr><td>スポーツ広場</td><td>18,170</td><td>18,071</td><td>99</td><td>0.5%</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>374,031</td><td>377,965</td><td>△3,934</td><td>△1.0%</td></tr>
</table>
※陸上競技場
R5.11.16～R6.3.27 トラック使用不可（11.27～芝生を含め全面使用不可）</td></tr>
</table>

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	B	B	B
総括 （総合評価の理由）	＊ 各施設、高い満足度を維持している。 ＊ 利用者の意見を反映した事業を展開し、幅広い層にスポーツを楽しむ機会を提供している。 ＊ 施設の保守点検、改修・補修工事を適切に行い、安心・安全な施設利用を実現している。		
評価すべき点	＊ Sports for All ラグビーでは幅広い年代に向けたイベントを開催し、Sports for All のイベント中、過去最高の来場者数を記録するなど、積極的な事業開催について評価できる。 ＊ 武蔵野アクアスロン大会では武蔵野市スポーツボランティア「HANDS」と協働してイベント運営を行うなど、様々な事業で地域との連携を十分に図り、運営に活かしている。 ＊ 障がい者がスポーツに親しめる機会の創出として、「障がい者のためのスポーツ広場」の出張教室を新たに開設し、好評を得ている。 ＊ 令和５年 11 月より情報誌「Musashino DO！」を発行。全戸配布によりタイムリーな情報提供や多分野に関わる情報発信を行った。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊ 新紙幣に対応した券売機の入れ替えの機会も捉えて、キャッシュレス決済の利用促進を図っていただきたい。 ＊ スポーツ教室については、更なる参加率の向上に向けて、開催内容、日時の見直し等の対応を検討していただきたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№26、27　武蔵野市立武蔵野プール、武蔵野市立武蔵野温水プール</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">教育部　生涯学習スポーツ課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　76.8／100</td><td>〈主管課〉　76.8／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊ 利用者の意見・要望を受け、遊泳中におけるスマートウォッチ(カバー付き)の使用可、更衣室内からプール事務室へ連絡ができるインターホンの設置など、利用者目線での利便性向上を図った。
＊ プール場内の日常巡視点検と定期的な自主点検を行い、不具合箇所を適宜把握、対処し利用者へ危険が及ばない環境づくりに努めた
＊ 多様な主体が楽しむスポーツの推進として、水中から撮影した映像をもとに理想とするフォームのアドバイスをするスイムフォームチェック教室を実施し、幅広い層の参加者の満足度を満たすことができた。また、幼児・大人向け水泳教室、アクアビクス、夏休み期間のジュニア向け教室などを、事業の特性を踏まえ参加者の年代や参加しやすい時間帯に実施した。
＊ 法令に基づく定期点検に加え、利用者への影響が大きい各室の床、壁面、シャワー等付帯設備については職員による自主点検を実施し、利用者が快適に利用できる環境を整えた。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊ 今回のコロナ禍の経験を振り返り、感染症や災害の想定と対応方針、マニュアルの見直しなどに取り組まれたい。

＊ 指定管理者による様々な改善点が市民に伝わるよう、情報の提供に関する満足度の向上に取り組まれたい。</td><td>＊ プール施設の特性や施設・設備の状況を把握し知識を深め、管理を依頼している外部委託業者と共有できる非常時対応への方針やマニュアル見直しを図った。また、感染症対策などの非常事態に備えたWEB を介した順番待ちシステムの導入や、自衛消防訓練の中で温水プールの特性に応じた避難誘導を行った。
＊ 入口や館内表示、SNS アカウントや HP などに情報を掲載し、初めて利用される方にもわかりやすい情報提供に努め、満足度の向上に向けた取組みを実施した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　76.1%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊ 「満足」「概ね満足」の回答が約８割あり、昨年度同様、利用者から高い満足度を得ている。
＊ 特に「職員の対応」と「安全管理体制」の満足度が高い点が特筆される。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>施設利用状況</td><td>
<table>
<tr><td rowspan="2">施設名</td><td colspan="2">利用者数（人）</td><td rowspan="2">増減数</td><td rowspan="2">増減率</td></tr>
<tr><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td></tr>
<tr><td>温水プール</td><td>79,718</td><td>71,440</td><td>8,278</td><td>11.6%</td></tr>
<tr><td>屋外プール</td><td>35,470</td><td>19,001</td><td>16,469</td><td>86.7%</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>115,188</td><td>90,441</td><td>24,747</td><td>27.4%</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>評価対象年度</td><td>今回（令和５年度）</td><td>（令和４年度）</td><td>（令和３年度）</td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>B</td><td>B</td><td>B</td></tr>
<tr><td>総括
（総合評価の理由）</td><td colspan="3">＊　「建物・設備・備品等の管理」においては施設の老朽化により低い評価となっているが、「職員の対応」「安全管理体制」等については非常に高い評価を得ており、総合的に利用者から高い満足度を得ている。
＊　施設の老朽化が進んでいるにもかかわらず、指定管理者の努力により期待どおりの適正な運営が行われた。</td></tr>
<tr><td>評価すべき点</td><td colspan="3">＊　利用者アンケートの総合満足度は、昨年に引き続き高い水準となっており、「職員に関する項目」と「安全管理に関する項目」の満足度が高い点が特筆される。
＊　プール場内の日常巡視点検と定期的な自主点検を行うことで適宜不具合箇所を把握・対処し、利用者へ危険が及ばない環境づくりに努めた。
＊　「第二期武蔵野市スポーツ推進計画」および当事業団の「第２期中期計画」沿って事業運営・施設管理を計画的に実施している。</td></tr>
<tr><td>改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項</td><td colspan="3">＊　法令に基づいた定期点検に加え、利用者へ影響が大きい付帯設備の自主点検などを実施し、安心・安全を第一に、利用者の声が反映できるよう取り組んでいただきたい。
＊　利用者からの要望を踏まえたより一層利用しやすい環境の整備、情報の提供に関する満足度の向上に取り組まれたい。</td></tr>
</table>

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

<table>
<tr><td>公の施設の名称</td><td colspan="2">№28　武蔵野市立ひと・まち・情報 創造館　武蔵野プレイス</td></tr>
<tr><td>主管課</td><td colspan="2">教育部　生涯学習スポーツ課</td></tr>
<tr><td>指定管理者の名称</td><td colspan="2">公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団</td></tr>
<tr><td>一次評価結果</td><td>〈指定管理者〉　86.4／100</td><td>〈主管課〉　84.0／100</td></tr>
<tr><td>アピール点</td><td colspan="2">＊　毎月約 12 万人以上、年間で 158 万人の来館があった。
＊　開館からの来館者が 2000 万人を突破した。
＊　「プレイス・フェスタ」を館内全体で取り組み、プレイスの理念・目的を職員全体で改めて認識しながら、市民に広く武蔵野プレイスを体感してもらう機会として、まちの活性化にも寄与した。
＊　若い世代を中心として乳幼児から高齢者までそれぞれの世代にあった講座を開催した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応</td><td>主な指摘事項</td><td>指摘事項への主な対応</td></tr>
<tr><td>＊　利用者アンケートにおける「意見・要望・苦情等の述べやすさ」や、「意見・要望・苦情を受けた職員の対応」の満足度（「満足」と「概ね満足の合計）が他の項目に比べ低い。早期に改善に取り組むなどの対応も実施しているとのことだが、利用者に寄り添う接遇のさらなる向上を目指して欲しい。</td><td>＊　令和５年度アンケートの結果、「意見・要望・苦情等の述べやすさ」の満足度は、前年 61.2%から 65.3%、「意見・要望・苦情を受けた職員の対応」の満足度は 66.0%から 70.5%と向上した。接遇についてのご意見があった際は、係長以上や各係の定例会にて情報共有、対応についての再確認を徹底した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者満足度</td><td colspan="2">〈利用者アンケートの総合満足度〉　93.9%</td></tr>
<tr><td colspan="2">＊　利用者アンケートの総合満足度が令和２年度以降、90%を超える高水準で推移している。
＊　利用者の声と青少年フロアのつぶやきシートの館内掲示、利用者懇談会に川柳などの付加価値をつけて参加しやすくすることや、青少年フロアの参画事業でフロア環境に対する子どもたち自身の意見反映の場を提供するなど、利用者の意見把握の方法を工夫している。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td colspan="2">○年間来館者数　（人）
<table>
<tr><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>増減数</td><td>増減率</td></tr>
<tr><td>1,580,393</td><td>1,440,450</td><td>139,943</td><td>9.7%</td></tr>
</table>
○令和５年度利用状況
<table>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">対前年度比較</td></tr>
<tr><td></td><td>利用数</td><td>操業数</td><td>利用率（%）</td><td>利用率（%）</td><td>増減</td></tr>
<tr><td>フォーラム</td><td>1,093</td><td>1,848</td><td>59.1%</td><td>67.4%</td><td>-8.3</td></tr>
<tr><td>ギャラリー</td><td>619</td><td>924</td><td>67.0%</td><td>53.4%</td><td>13.6</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

スペースＡ	775	924	83.9%	72.5%	11.4
スペースＢ	721	924	78.0%	70.7%	7.3
スペースＣ	574	924	62.1%	59.1%	3.0
スペースＤ	647	924	70.0%	62.8%	7.2
スペースＥ	627	924	67.9%	60.6%	7.3
ｻｳﾝﾄﾞｽﾀｼﾞｵＡ	664	1,520	43.7%	16.4%	27.3
ｻｳﾝﾄﾞｽﾀｼﾞｵＢ	382	1,520	25.1%	6.5%	18.6
ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽｽﾀｼﾞｵ	572	1,535	37.3%	6.7%	30.6
ｸﾗﾌﾄｽﾀｼﾞｵ	298	1,535	19.4%	10.5%	8.9

評価対象年度	今回（令和５年度）	（令和４年度）	（令和３年度）
総合評価	S	A	S
総括 （総合評価の理由）	＊　総合満足度の指数は 93.9%と昨年度の 89.1%から評価を高めた。 ＊　施設の利用率が全体的に上昇しており、地域の学校、商店街等との連携の取組、来街者、地域住民へのアプローチの成果として評価できる。		
評価すべき点	＊　「プレイス・フェスタ」を館内全体で取組み、プレイスの理念・目的を職員全体で改めて認識しながら、市民に広く武蔵野プレイスを体感してもらう機会として、まちの活性化にも寄与している。 ＊　「職員の対応」「建物・設備・備品等の管理」については、特に高い満足度を得ている。		
改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項	＊　休館日については近隣の他施設との均衡をとっているものと認識しているが、学校が早く終わる水曜日にこそ開館して欲しいという中高生世代からの意見もある。市の検討にあわせ、更なる利用者満足の向上を目指されたい。		

武蔵野市公の施設のモニタリング評価委員会による評価結果

公の施設の名称	**№29　武蔵野市立吉祥寺図書館**	
主管課	**教育部　図書館**	
指定管理者の名称	**公益財団法人　武蔵野文化生涯学習事業団**	
一次評価結果	〈指定管理者〉　92.0／100	〈主管課〉　90.4／100
アピール点	＊　（一社）武蔵野市観光機構との情報交換により、「吉祥寺アニメーション映画祭」をはじめとするイベントに連携して展示等を計画的・継続的に実施している。 ＊　吉祥女子中学・高等学校と協力して「青少年の読書活動の実態把握」としてアンケート調査を行うとともに、生徒による推薦図書展示「わたしの推し本」を館内で実施した。保護者を含め来館につながり、展示を通して同世代の趣向を知るきっかけにもなり、展示本の貸し出しなど一定の成果が得られた。 ＊　青少年世代を対象とした「その投稿、シェアする？SNS の情報発信をゲームで学ぼう！」を実施し、中高生世代のネットリテラシーや情報の活用方法について学ぶ機会を提供した。またＳＮＳ世代に向けてＸ（旧 Twitter）で「YA 担当のひとりごと」を定期配信し来館につなげる取り組みを行った。 ＊　「ソロキャンのすすめ！」では地域のアウトドアショップの協力を得てノベルティの提供を行ったほか、野外活動センターのキャンプ物品の無料貸し出しの周知も行った。地域の事業者及び事業団の分野を超えた連携により、新たな参加者を獲得した。	
前年度モニタリング評価委員会の指摘事項への対応	主な指摘事項	指摘事項への主な対応
	＊　図書の蔵書数・種類の満足度が他項目に比べて低いため、市民のニーズを把握し選書に反映させるなど引き続き、満足度の向上に努められたい。	＊　図書館基本計画に沿って適正に蔵書管理を行っている。蔵書数については、施設規模の制約があり困難であるが、満足度向上のため、蔵書の種類については、来街者を含む幅広い層に対応できるように、吉祥寺図書館の特色を持たせた選書・資料収集を継続して取り組んでいる。所蔵していない資料については他館資料の予約を促すことで蔵書数の少なさを補う取り組みを続けている。 ＊　若い世代のニーズ把握の機会として、吉祥女子中学・高等学校と協力して「青少年の読書活動の実態把握」としてアンケート調査を行うとともに生徒による推薦図書を展示した。
利用者満足度	〈利用者アンケートの総合満足度〉　85.0%	
	＊　利用者アンケートの「満足」「おおむね満足」の合計が 89.2%と高い評価を得ている。	

<table>
<tr><td></td><td>＊「職員対応に関する項目」「建物・設備・備品等の管理」はほとんどの項目で「満足」「概ね満足」が 80%以上と高い評価である。</td></tr>
<tr><td>施設利用状況</td><td>〇来館者数
<table>
<tr><td></td><td>令和５年度</td><td>令和４年度</td><td>前年度比較</td></tr>
<tr><td>開館日数（日）</td><td>304</td><td>303</td><td>1</td></tr>
<tr><td>来館者数（人）</td><td>524,171</td><td>449,867</td><td>74,304</td></tr>
<tr><td>１日平均来館者数（人）</td><td>1,724</td><td>1,485</td><td>239</td></tr>
</table>
※令和４年９月から 11 月まで、工事による部分休館があった。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>評価対象年度</td><td>今回（令和５年度）</td><td>（令和４年度）</td><td>（令和３年度）</td></tr>
<tr><td>総合評価</td><td>A</td><td>A</td><td>B</td></tr>
<tr><td>総括
（総合評価の理由）</td><td colspan="3">＊　総合満足度の指数は、令和５年度 85.0（令和４年度 94.5）となり 9.5 ポイント減少しているが、各種展示や新たな参加者獲得に向けた事業など、随所に運営における工夫が見てとれる。
＊　車いす利用者には求めに応じて書架から資料を取り出して提供するといった個別対応を行うなどの合理的配慮を行い、よりユニバーサルな図書館利用環境を整えている。</td></tr>
<tr><td>評価すべき点</td><td colspan="3">＊　吉祥寺のまちづくりへの貢献を念頭に、連携イベントや情報発信に積極的に取り組んだ。
＊　地域の事業者及び事業団の分野を超えた連携のため、「ソロキャンのすすめ！」を行い、新たな参加者の獲得に努めた。</td></tr>
<tr><td>改善すべき事項やさらなる取組みが望まれる事項</td><td colspan="3">＊　地域の事業者や、事業団内での有機的な連携に継続的に取り組まれたい。</td></tr>
</table>

令和６年度　武蔵野市公の施設のモニタリング評価結果報告書

令和６年７月

武蔵野市　総合政策部　企画調整課
東京都武蔵野市緑町２－２-28
電話番号　　：0422-60-1801
ファクス番号：0422-51-5638